



新規就農者を ご紹介します！



町では、さまざまな施策により新規就農者を支援しています。今回は、支援制度の一つ「認定農業者制度※」を活用して、今年の3月に認定農業者となった株式会社フォレストファーム（代表取締役・茨木主さん）をご紹介します。

株式会社フォレストファームの栽培品目はトマトです。現在は、平成29年に建てた4アールの施設で営農しており、今後は施設を増棟し、さらに規模を拡大していく計画を立てています。農場長として農場を管理・運営している重政久雄さんは、豊富なトマトハウス栽培の知識・経験を生かし、高品質のトマトを栽培しています。

代表の茨木さんに、就農してからの感想や、これから意気込みを話していただきました。町では、引き続き新規就農者を支援していきますので、興味がある方はお気軽に農林課へお問い合わせください。

※農業者が立てた経営計画を町が認定し、その計画の実現に向けた取り組みを、関係機関・団体が連携して支援する制度

■農林課（☎581・2121内線402）

就農者の
声

茨木 つかさ
主さん

もともとは他業種の法人を経営していましたが、常木地区にある祖父が所有していた農地を有効活用するため、新規事業として平成28年8月に農業参入しました。昨年、初めて収穫したフルーツのように甘い高糖度トマトを口にしたときは感動しました。現在は、寄居産の高糖度トマト「よりいいトマト」として寄居と男衾の両直売所に出荷しているのですが、今後は寄居を拠点とし、規模を県内全域、そして全国へと広げていきたいと考えています。「深谷ねぎ」に引けをとらないブランド商品とし、地元活性化に一役買っていきたいと思っていますので、ぜひ「よりいいトマト」をよろしくお願いします。



▲左から
農場長・重政久雄さん
代表取締役・茨木主さん
取締役・茨木康さん



親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心紹介しています。



新井 主税さん・奏未さん・^{かお}桜ちゃん(1歳1ヶ月)

☺子育てのポリシー

自分の意志を持って積極的に行動ができる子に育ってほしいと思います。どんなことでも、まずは子ども自身にやらせることを大切にし、さまざまなことを身に付けてほしいと思います。

☺お子さんが夢中になっていること

歌やふれあい遊び、体を使った遊びが好きで、特に大好きな歌を聞くときは、うれしそうに笑いながら手をたたいて聞いています。最近は、周りの人や物が気になるようで、いろいろなことをどんどん吸収してほしいと思います。



赤羽 梨絵さん・^{らん}藍ちゃん(1歳3ヶ月)

☺子育てのポリシー

興味を示したものには、たくさん触れさせるようにしています。目線を合わせ、同じ物や景色を見て共感することを大切にしています。好奇心と探求心を持ち、自分から考え行動する力を持つてほしいと思います。

☺お子さんが夢中になっていること

音楽に合わせて声を発して手をたたいたり、体を揺らして踊ったりしています。お散歩も大好きで、草木や小石を触ったり、鳥や犬の鳴き声を聞いたりして喜んでいます。